

黄昏の蒼い街

作詩 一葉よう子

作曲 西尾涼子

雨に打たれながら 歩いていたわ
あなたの幻影^{かげ}を 追って あてもなく
どこで今は誰と どうしているの
ふりむく街はいつか 色あせてゆく

※逢いたくて 逢いたくて
こらえきれず つたう涙 闇に溶かして
流されて 流されて

黄昏の蒼い街 つかまる胸もない

それは無理なことと わかっているも
も 一度熱い胸に 抱かれない

夢の続き^{いま}もしも みられるのなら

現在^{いま}あるものすべて 棄ててもいいの
せつなくて せつなくて

呼んでみるの あなたの名を 甘い記憶を
淋しくて 淋しくて

失った愛なのに さがさずいられない

※繰り返し